

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)・7	身体拘束や虐待に関する、内部研修を年間計画の中で行っているが、スピーチロック等見たり聞いたりすると、自覚無く不適切ケアが行われている。	ケアスタッフとして、出来ているでは無く、自分のケアの振返りが出来る様にする。身体拘束や虐待とは、どういうことか改めて考え、無意識の身体拘束や虐待を予防する。	「今日の振り返りシート」を作り、自分の就業後にチェックし提出、自身を振り返る機会を作る。ケアに関わる研修を伝達研修では無く、講師を招き個別研修を行う。	3ヶ月
2	4(3)・5(4)	運営推進会議に地域の方が参加していない。地域や市町村との関りが少ない。	自治会長や民生委員等の会議への参加を依頼していく。施設を地域資源として知って貰い、地域との関わりを強くする。	地域の会合・イベント等に積極的に参加し、事業所連絡会などにも参加する事で、地域・市町村との関わりを強く持ち、地域資源として認識して頂く。	6ヶ月
3					6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。